

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 月 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 II Comprehensive English II		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) Fc	科目分類	外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 小笠原真司/Eメールアド ^ス レス: ogasa-s@nagasaki-u.ac.jp 研究室:環境科学部1階(旧169番教室) /TEL: 095-819-2094 /オフィスアワー: 金3 金4			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 (500 文字) 授業のねらい: 今年度水産学部1年生の総合英語 II は、3 クラスを習熟度別に分けて実施されます。このクラスは、その中で基礎をかためる目的で開講します。英語の構文や文法の復習を行うとともに、簡単な英語で書かれた様々な話題に関するテキストを、辞書なしでなんとか大意がとれるように訓練します。さらに、精読をすることにより、より内容を正確に読む練習をします。また、リスニングや音読の訓練も行い、英語の音に対して、自信が持てるようにします 授業方法: 演習形式で行います。指定されたテキストを利用して、英語の構文や文法の復習を行います。また、プリント教材による英文テキストの大意をつかむ練習をし、そのあと、正確に読む練習を行います。指定されたテキストは、家庭で十分予習しておくことも必要です。 授業到達目標: 英語の重要な文法の復習を行いながら、英語の基本構文を修得し、英文を正確に読む力をつけるようにします。具体的な目標語彙レベルは、2000 語から 2500 語レベルの修得を目指し,TOEIC で 400 点とれるように指導します。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) (1300 文字) 授業内容(概要) 毎回、授業の最初は、テキストを用いた音読やリスニング活動から行います。これは、テキストから音読やリスニングの範囲を毎回指定しますから、家庭で必ずテキストについている CD を使いながら練習し、この活動に参加してください。成績の 20%は、この活動にて評価します。小テストという形で、毎回テストを行います。 さらに、プリントのリーディング教材を読んでもらいます。この教材は、毎回担当者が授業時に読むべき教材をプリントで配布し、時間を制限して読んでもらい、大意をつかんだり、必要な情報を読み取る練習を行います。このリーディング教材は家庭学習としてさらに精読してきてもらいます。次回の授業において、その精読の確認を行います。 英語が苦手な学生も多いと思いますが、担当者から指示された家庭学習や予習を行えば、必ず英語の力は向上します。がんばってください。このクラスは英語が苦手な学生が多いと思いますが、担当者から指示された家庭学習や予習を行えば、必ず英語の力は向上します。がんばってください。また、評価の 30%は、3 クラス共通のテストにて評価されます。学習内容も多いので、簡単には、AA や A とれないことを述べておきます。 第1回 オリエンテーション、 テキストUnit 1 リーディング教材1、 英語基礎テスト 第2回 テキスト Unit 1 リーディング教材1,2 第3回 テキスト Unit 1 リーディング教材 2,3 第4回 テキスト Unit 1 リーディング教材 3,4 第5回 テキスト Unit 2 リーディング教材 4,5 第6回 テキスト Unit 2 リーディング教材 5,6 第7回 テキスト Unit 4 リーディング教材 6,7 第8回 テキスト Unit 4 リーディング教材 7,8 第9回 テキスト Unit 4 リーディング教材 8,9 第10回 テキスト Unit 7 リーディング教材 9,10 第11回 テキスト Unit 7 リーディング教材10,11 第12回 テキスト Unit 9 リーディング教材11,12 第13回 テキスト Unit 9 リーディング教材12,13 第14回 テキスト Unit 11 リーディング教材13 英語基礎テスト 第15回 全授業のまとめ(定期試験含む)			
キーワード			
教科書・教材・参考書	共通教材: 英語基礎テスト(JACET Basic)2 回分 計 1,200 円(第 1 回目の授業時に徴収します) 教科書(テキスト) : 『リピーティングで学ぶ話すための基本構文』(Kinseido) 1,950 円 (第 1 回目の授業時に教室にて販売します) 教材 : リーディング教材1～13 プリントにて毎回配布します。		
成績評価の方法・基準等	14回目の講義において、総合英語 II, Fa, Fb, Fc の3クラス共通で同時に、英語実力テストを行います。3 クラスとも、成績評価の30%が、この英語実力テストの結果で行われます。 残りの70%の評価が、各担当教員により行われます。 このクラスの成績評価は、英語基礎テスト 30%、○定期試験 50%、毎回の小テスト 20%で行います。		
受講要件(履修条件)	今年度水産学部1年生の総合英語 II は、3 クラスを習熟度別に分けて実施されます。自分が受講するクラスを、全学教育事務室の掲示板で確認してください。		
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)	習熟度別のクラス分けは、1 年次に水産学部で受験していただいた TOEIC ITP の結果により行っていますが、その後個人で受験して高得点を取った等の理由でクラス変更を希望するものは、担当者まで申しててください		